

2016年3月期第1四半期(累計)【連結】決算ハイライト

(単位:百万円)

第1四半期(累計)業績	2015/3期 第1四半期		2016/3期 第1四半期		前年同期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	19,924	100.0%	20,226	100.0%	302	1.5%
営業利益	2,013	10.1%	1,717	8.5%	△295	△14.7%
営業外収益	300	1.5%	340	1.7%	39	13.2%
営業外費用	216	1.1%	167	0.8%	△48	△22.5%
うち支払利息	78	0.4%	69	0.3%	△8	△11.3%
うち為替差損	59	0.3%	73	0.4%	14	24.7%
経常利益	2,097	10.5%	1,890	9.3%	△206	△9.9%
特別利益	-	-	-	-	-	-
特別損失	-	-	-	-	-	-
税金等調整前四半期純利益	2,097	10.5%	1,890	9.3%	△206	△9.9%
法人税等	877	4.4%	773	3.8%	△104	△11.9%
法人税等調整額	△106	△0.5%	△161	△0.8%	△55	51.9%
非支配株主に帰属する 四半期純利益	259	1.3%	252	1.2%	△7	△2.8%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,066	5.4%	1,026	5.1%	△39	△3.7%
為替レート(1USD/円)	102.92		120.17			
為替レート(1ユーロ/円)	141.65		130.32			

<第1四半期 決算概要(前年同期比)>

売上高	+3.0億円(+1.5%)
営業利益	△2.9億円(△14.7%)
経常利益	△2.0億円(△9.9%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△0.3億円(△3.7%)

【売上高】

自動車産業関連では国内において自動車生産が減少した影響等により販売は低調であったが、海外では北米を中心に販売が増加し、メキシコ新工場での順調な生産拡大も寄与。また、船舶関係においても欧州の中高速ディーゼルエンジン用や国内の低・中速ディーゼルエンジン用軸受の売上が回復に向かい、円安効果も相俟って、当第1四半期連結結果計期間における売上高は、202億26百万円となり、過去最高値を更新。

【利益】

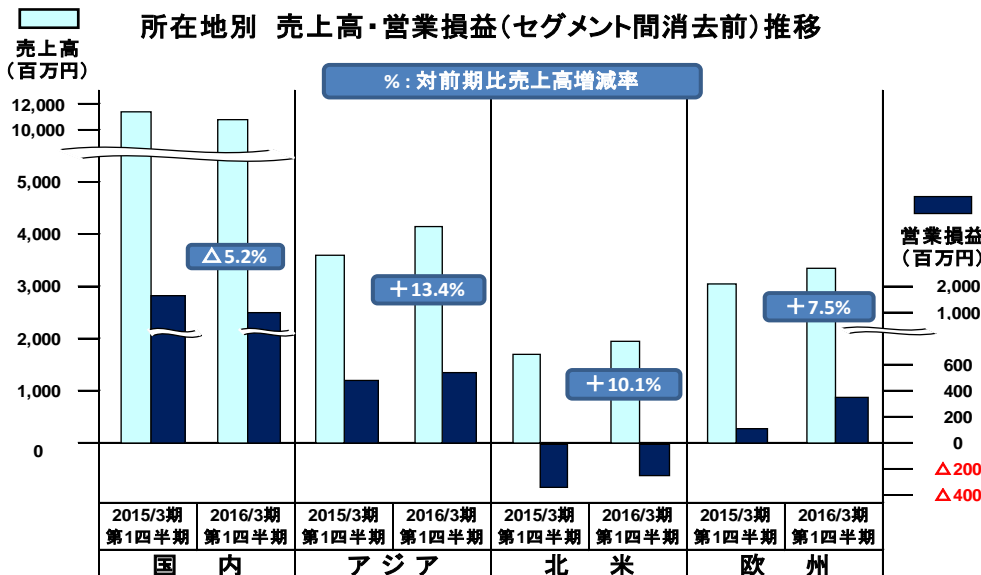
中期経営計画に沿ったグローバルベースでの事業展開に伴う各種先行費用の計上や減価償却費の増加(前年同期比+1億23百万円)などにより、営業利益は2億95百万円減益。経常利益は2億6百万円減益。親会社株主に帰属する四半期純利益は39百万円の減益となったが、本年度通期での増収増益計画(前年度比)に沿って順調に推移中。

業績推移	2015/3期			2016/3期		
	第1四半期	第2四半期	通期	第1四半期	第2四半期(予想)	通期(予想)
売上高	19,924	40,450	85,015	20,226	41,500	85,500
営業利益	2,013	3,961	7,633	1,717	3,600	8,000
(営業利益率)	(10.1%)	(9.8%)	(9.0%)	(8.5%)	(8.7%)	(9.4%)
経常利益	2,097	4,144	8,129	1,890	3,900	8,600
(経常利益率)	(10.5%)	(10.2%)	(9.6%)	(9.3%)	(9.4%)	(10.1%)
純利益	1,066	2,219	4,459	1,026	2,300	5,300
(純利益率)	(5.4%)	(5.5%)	(5.2%)	(5.1%)	(5.5%)	(6.2%)
為替レート(1USD/円)	102.92	101.36	120.55	120.17	122.45	想定 120.00
為替レート(1ユーロ/円)	141.65	138.31	146.54	130.32	137.23	想定 130.00

セグメント情報 (事業別)	外部顧客への売上高					
	2015/3期 第1四半期		2016/3期 第1四半期		前年同期比	同増減率
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
自動車用エンジン軸受	13,031	65.4%	13,052	64.6%	21	0.2%
自動車用エンジン以外軸受	4,000	20.1%	3,792	18.7%	△208	△5.2%
非自動車用軸受(※1)	2,556	12.8%	3,050	15.1%	493	19.3%
その他(※1)(※2)	336	1.7%	331	1.6%	△4	△1.3%
合計	19,924	100.0%	20,226	100.0%	302	1.5%

(※1)平成27年4月1日付の組織変更により、従来「非自動車用軸受」に含めておりましたポンプ関連製品事業等を「その他」に変更しております。

(※2)「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業等、金属系無油潤滑軸受事業、ポンプ関連製品事業等を含んでおります。



<<所在地別(前年同期比)>>

◇ 国内

・自動車関連の売上は減少し、船舶の低速及び中速ディーゼルエンジン用軸受の売上が回復に向かったものの、国内全体の売上は前年実績を下回った。
・営業損益は、自動車関連の減収等により減益。

◇ 海外(12月決算につき1~3月の累計)

【アジア】

・中国・タイなどで売上が堅調に推移したことから前年実績を上回った。
・営業損益は増収効果等で増益。

【北米】

・自動車関連及び一般建設機械ともに売上は堅調に推移。
・営業損益のマイナスはメキシコ新工場に係る先行費用の計上等によるが、増収効果等でマイナス幅は縮小。

【欧州】

自動車関連の需要回復等に加え、船用(中小型船向け)の売上が回復に向かったことなどから増収増益。

主要財務指標	2014/3末	2014/6末	2015/3末	2015/6末	2015/3末比
売上高営業利益率	9.5%	10.1%	9.0%	8.5%	△0.5P
自己資本当期純利益率(ROE)*	13.1%	11.0%	10.8%	9.4%	△1.4P
自己資本比率	37.3%	36.8%	37.4%	37.8%	+0.4P
純有利子負債(有利子負債-現預金)	15,844	15,807	17,964	18,215	+250

*ROEは、親会社株主に帰属する四半期純利益を年換算し算出してあります。

設備投資・減価償却	2013/3期 通期	2014/3期 通期	2015/3期 通期	2015/3期 第1四半期	2016/3期 第1四半期	前年同期比 増減額
設備投資	10,040	10,838	10,597	1,933	1,826	△107
減価償却費	4,838	5,027	5,744	1,319	1,443	+123

(注)業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。